



放課後児童健全育成事業「学童保育クラブ」の紹介

学童保育では、保護者が仕事などで放課後や春・夏・秋・冬休みを一人で過ごさなければならぬ児童をお預かりしています。仕事を始めようと思っている家庭や、仕事をしている新一年生の家庭は、見学に行ってみてはいかがでしょうか？
説明会がありますので、申し込みを検討している人はぜひ聞きに行ってくださいね。



クラブ名	校区	申し込み・問い合わせ	説明会
つくしんぼクラブ	大津小校区	NPO子どもサポート みんなのおうち ☎(321) 7002	日時 2月4日(土) 昼の部 午後3時 夜の部 午後7時 場所 オークスプラザ2階 ふれあいホール
四つ葉学童クラブ			
ジョイ・キッズクラブ	室小校区		
コスモ・キッズクラブ			
そらいろクラブ	護川小校区		
一字学童館	大津北小校区	☎(293) 2560 (一字保育園)	直接、お問い合わせください
しらかわっ子わくわくクラブ	大津東小 大津南小 大津小校区	☎080(2712) 6770 (学童専用携帯)	2月下旬～3月を予定 直接、お問い合わせください
しらかわっ子なかよしクラブ		☎(293) 2194 (白川保育園)	
緑のなかま	大津小校区	☎(293) 8300 (緑ヶ丘保育園)	日時 1月22日(日) 午後1時 場所 緑ヶ丘保育園



学童保育の良さは、兄弟姉妹ではない友人と一緒に成長して『仲間づくり』ができることです。学童クラブには、いろんな能力を持っている子どもたちがいます。与えられた空間で自由に活動することが大切だと思います。
みんながそれぞれの個性を生かして、自分たちで考えて自主的に活動し、自分の好きなことを満喫してほしいと思います。

しらかわっ子クラブ 指導員
や え が し と し お
八重樫年夫さん

分別を徹底しないと大変なことに

ごみ収集運搬車両内部で2件の火災が発生!



消防署の職員も出動し、現場検証を行っています

昨年10月12日と11月16日の不燃ごみ回収時にごみ収集運搬車両内部での火災が立て続けに発生しました。原因は、2件とも不燃ごみ袋の中に入っていた中身入りのスプレー缶が発火したものと推測されます。
火災が発生しなかった月でも中身入りのスプレー缶はごみの中に入っています。これは、いつ火災が発生してもおかしくない状況です。車両での火災は、作業員のけがや人命に関わることも危険なことです。



燃えたごみの横に出火原因と思われるスプレー缶があります

ごみの分別をきちんと行うことで事故は防ぐことができます。スプレー缶などは必ず使い切った後、ガス抜き用品などでガスを完全に抜いてから資源ごみ回収の日に出しましょう。
スプレー缶のガス抜きだけではなく、その他にも分別をしないでごみを捨てた場合は予測しない事故が起きる可能性があります。分別をして、リサイクルをすることはもちろん、事故を防ぐためにも、これからもごみの分別の徹底をお願いします。



スプレー缶のガスは必ず抜きましょう

ヘアスプレーや殺虫剤など、家庭内のさまざまなところで使われているスプレー缶には噴射剤が入っており、噴射剤には主にLPガスなどの可燃性ガスが使用されています。ガスが入ったままのスプレー缶はとても危険ですので、ガスを完全に抜いて捨てましょう。

スプレー缶のガスの抜き方

- ① 風通しの良い安全な場所で、噴射音がなくなるまでボタンを押し、ガスを抜きます。
- ② 噴射音がなくなったら、市販のガス抜き用品を使って穴をあけ、完全にガスを抜く(穴は2力以上あけてください)。

※時には中身が入ったカセットコンロのボンベも出されていることがあります。大変危険ですので、こちらも使い切ってから、穴をあけて処分してください。

